

報道関係者各位

2026年7月2日
株式会社ブログウォッチャー

ブログウォッチャー、電通デジタルと共同で 位置情報データを活用した来店効果分析ソリューション 「OmniVisit™」を提供開始

—媒体やデバイスを横断しデジタル広告の統合的な来店効果を可視化—

株式会社ブログウォッチャー（本社：東京都千代田区 代表取締役：新村 生 以下、ブログウォッチャー）は、株式会社電通デジタル（本社：東京都港区 代表取締役社長執行役員：瀧本 恒 以下、電通デジタル）と共同で、デジタル広告の接触が実店舗への来店にどれだけ寄与したかを、複数の媒体を横断して計測・分析できるソリューション「OmniVisit（オムニビジット）」を開発し、本日より提供を開始します。



近年、デジタル広告が実店舗の売上に与える影響（オフラインコンバージョン）を可視化するニーズは急速に高まっています。しかし、従来の計測手法では各媒体の提供データがプラットフォーム内に閉じているため、媒体を横断した広告の接触状況や、広告費用対効果（ROAS）の比較が困難でした。加えて、コネクテッドTV（CTV）をはじめとする新たな視聴形態における来店効果の可視化が重要な課題となっています。

Press Release

こうした状況に対応するため、電通デジタルが持つ豊富なデジタル広告の運用実績と、ブログウォッチャーの位置情報データに関する専門性を掛け合わせ、媒体横断型の高度な来店効果分析を可能にするソリューション「OmniVisit」を開発しました。

「OmniVisit」は、電通デジタルが保有する第三者計測プラットフォームとブログウォッチャーが保有する膨大な位置情報データベースを統合した、ワンストップ型の来店効果分析ソリューションです。ウェブサイト、SNS、音声メディアといった媒体別の接触や、PC、スマートフォン、タブレット、CTVといったデバイス別の接触など、これまで分断されていた広告接触データを一元管理し、同一指標での客観的な評価を可能にします。これにより、来店効率の高いチャンネルや訴求の特定を通じて、クライアントのROAS最大化を支援します。

<OmniVisit™の概要図>



■ 「OmniVisit」の主な特長

1. 膨大な位置情報データベースによる精緻な来店判定

ブログウォッチャーが保有する140種類以上の連携アプリを通じ、位置情報の利用を許諾したユーザーのみで構成される最大1億MAU（月間アクティブユーザー数）規模のデータ（2026年5月時点）を基盤として活用します。大規模かつユーザーの許諾を得たデータの活用により、高い精度での来店判定を実現します。

2. 媒体横断での一元管理による統合的な広告効果の可視化

各媒体の広告接触データを電通デジタルのセキュアな計測環境下で一元管理し、同一指標による比較評価を可能にします。これにより、媒体ごとの来店効果を客観的に把握し、最適な予算配分に活用します。

3. 高度なりフト計測と補正ロジック

位置情報データを活用し、広告による純粋な来店リフト効果を算出します。また、独自の補正ロジックにより、外部要因を除いた正確な広告効果の把握が可能です。

Press Release

4. CTV および多様なデバイスへの対応

スマートフォンや PC だけでなく、これまで効果測定が難しかった CTV におけるリーチ計測にも対応しており、次世代の広告チャンネルにおける来店効果を可視化し、メディアプランニングの高度化を実現します。

※：「OmniVisit™」は電通デジタルにて商標出願中です。

■ 今後の展望

ブログウォッチャーはこれまで、リテール・自動車・教育・観光など多岐にわたる業界において、デジタル広告がオフライン行動に与える統合的な広告効果を可視化し、本質的な課題の解決に取り組んでまいりました。従来の計測手法には、媒体ごとに異なるロジックや、オフラインコンバージョン計測の技術的境界という構造的な壁がありました。本ソリューションは、そうした課題を正面から打破するものです。今後もこの仕組みをさらに進化させ、あらゆる業界・あらゆるメディアを横断した広告効果の可視化を実現することで、施策の的確な評価と、データに裏付けられた意思決定を力強く支援してまいります。

以上

<株式会社ブログウォッチャーについて>

商号 : 株式会社ブログウォッチャー

代表者 : 代表取締役 新村生

所在地 : 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-1-6 日比谷パークフロント 19 階 (WeWork 内)

設立 : 2007 年 4 月

URL : <https://www.blogwatcher.co.jp/>

事業内容 : 「データで人と社会によい選択と行動を」という理念のもと、位置情報データプラットフォームによる位置情報関連サービスを開発・提供。SDK の提供や分析、広告配信、データ連携など、広告、都市開発、観光、不動産分野のデータ活用を支援する、多様なソリューションを展開しています。

▼利用する位置情報データについて

ブログウォッチャーが活用しているデータは、提携アプリをダウンロードしていて、かつ位置情報取得を許可したユーザーの情報のみを利用しています。

・データの取得・活用についての詳細 :

<https://www.blogwatcher.co.jp/terms/>

・データの取り扱いやプライバシー保護の取り組みを、イラスト付きでやさしく解説

「位置情報を ON にするとどうなるの?」 :

https://www.blogwatcher.co.jp/safety_of_locationinformation

Press Release

▼運営メディア

- ・人流データを可視化する情報発信メディア「まちログ」：<https://www.blogwatcher.co.jp/machilog>

※このプレスリリースに記載されている情報は発表日時点のものであり、予告なく変わる可能性があります。あらかじめご了承ください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ブログウォッチャー 広報担当

MAIL:info@blogwatcher.co.jp